

11月の道の駅経営者会議開催、生鮮品の安定供給と冬期の集客に向けて。

2016年11月10日(木)日南町役場、道の駅



11月の道の駅経営者定例会議が行われ、議題にそって渡辺駅長から売り上げ状況とこれまでのイベントと今後の計画について報告があり、観光協会宮崎会長より冬季のイベントを増やして集客に繋げる提案がなされた。加藤からも多目的ホールでの展示会や表彰式、町とのイベント連携を強化して活性化を図るなどの提案がなされた。今回は課題推進フォーマットにそって仮説検証を行うことに。懸案の生鮮品の有効販売についてEVIの産直市場機能を盛り込んだフローとスキームについて加藤より概要を説明。お米と水と野菜をセットにしてEVISHOPでの販売など出来るものから具体化することに。また、ペーストやドライなどの加工品の可能性も検討。会の討議も回をおうごとに、活発な意見交換、提案の場となっており、売り上げ集計ソフトも改善改良がおこなわれて活用されています。この後、イベントで利用されるミニピザ釜を見せていただき、道の駅館内のPOPの検証を行った。



イベントで利用されるミニピザ釜



会計周りに森林支援金の報告を掲示



入り口はすっきりと!



入車専用ここからは出られません!のサインが必要